

村役場職員の給与などをお知らせします

村の行政運営における公正性と透明性を高めるため、「地方公務員法」及び「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数等の人事に関する運営状況についてお知らせします。

●職員数の状況

(各年4月1日時点)

		職員数		
		令和6年	令和7年	
普通会計部門	議会	2	2	
	総務	17	24	7
	税務	5	5	
	民生	7	13	6
	衛生	5	7	2
	労働	0	0	
	農林水産	8	9	1
	商工	2	5	3
	土木	7	15	8
	計	53	80	27
	教育部門	9	17	8
	小計	62	97	35
公営企業等会計部門	その他	7	9	2
	小計	7	9	2
合計		69	106	37

※1

●特別職の報酬などの状況

(令和7年4月1日時点)

給料 (月額)	村長	80万5,000円	
	副村長	65万円	
	教育長	62万円	
報酬 (月額)	議長	30万円	
	副議長	25万1,000円	
	議員	23万5,000円	
期末手当	村長	(令和7年度支給割合)	
	副村長		
	議長		6月期 1.725月分
	副議長		12月期 1.725月分
	議員		計 3.45月分

●職員の平均年齢、平均給料月額

(令和7年4月1日時点:一般行政職)

平均年齢	平均給料月額
48.3歳	32万6,000円

●職員の初任給の状況

(令和7年4月1日時点)

一般行政職	大学卒	23万 300円
	高校卒	19万8,000円

●人件費の状況

(普通会計令和6年度決算)

住民基本台帳人口 (令和7年1月1日)	4,506人
歳出額	125億5,086万4千円
人件費	11億4,738万2千円
人件費率	9.1%

※人件費率=人件費÷歳出額



※1 職員数は、今年度より一般職に任期付職員を含めた数(会計年度任用職員等を除く)を計上しています。

※2 詳細については順次村ホームページに掲載しますのでご覧ください。

新しい村に向かって 令和6年度に実施した主な施策

令和6年度一般会計決算額の中で、復興・創生事業に要した歳出総額は88億7,918万円で歳出全体の約70.7%を占めました。令和6年度に村が行った主な施策について紹介します。

交流・移住・定住等促進支援事業 6,278万円



いいだて移住サポートセンター3号棟

第7次総合振興計画策定事業 1,541万円



飯館村振興計画審議会

商業施設整備事業 4億9,085万円



ハシドラッグ飯館店

深谷地区産業団地整備事業 1億9,660万円



深谷地区産業団地の用地

飯館村の財政状況指数

令和6年度の決算を基に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定による村の財政状況を公表します。令和6年度健全化判断比率等を算定した結果、4つの指標において早期健全化団体や財政再生団体となる基準を下回りました。このことから、本村の財政状況は健全な状態にあり、引き続き、適正な財政運営に努めます。

健全化判断比率	早期健全化基準 ※基準を下回るほど健全	飯館村の財政状況
一般会計における赤字の大きさの程度(実質赤字比率)	15%	0%(算定なし)
全会計における赤字の大きさの程度(連結実質赤字比率)	20%	0%(算定なし)
村の財政規模に対する決算年度中の借入金返済額の割合(実質公債費比率)	25%	5.9%
村の財政規模に対する将来負担額(借入金返済額等)の割合(将来負担比率)	350%	0%(算定なし)